



# 上田中央地域協議会だより

令和3年3月16日発行

(第9号)

発行：上田中央地域協議会

## ごあいさつ

新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、厳しい状況の中で第8期上田中央地域協議会がスタートしました。

上田中央地域協議会では、第7期までに様々な課題について調査研究を行い、市長にその結果を提言してきました。現在は、令和元年東日本台風(19号台風)の影響が中央地域内でも大きかったことから「防災問題」について調査研究を行うこととし、3つの分科会を設置して協議を進めています。

令和3年12月までに結果をまとめて、第8期上田中央地域協議会の提言として、市長に提出していきたいと思っております。コロナ禍ではありますが、皆で前を向きながら、地域のさらなる発展のために力を合わせていきましょう。



会長 金井 忠一

## 地域協議会について

地域協議会は、市の附属機関として、住民の皆さんの意見や要望をとりまとめて市政に反映させるため、市内9か所に設置されています。条例に定められた4つの任務に基づき、住民と行政との協働を進めながら地域の個性や特性が生かされ、地域力が発揮される「まちづくり」に取り組んでいます。

令和2年4月に第8期の地域協議会委員20人が選任されました(裏面委員名簿のとおり)。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会議を自粛したため、7月から活動を開始しています。



### 任務とこれまでの活動内容

(任期は1期2年:

令和2年4月1日～令和4年3月31日)

#### ① 市長等からの諮問に対する審議及び答申

令和2年度の諮問案件はありませんでした。

#### ② 市長等からの意見聴取に対して意見を述べること

令和3年度のわがまち魅力アップ応援事業の申請事業について本年3月に審査を行う予定です。

#### ③ 住民自治の推進や住民との協働によるまちづくりについて調査研究を行うこと

「自主防災組織の運営と外国籍市民・高齢者・自治会未加入者等の対応」「情報の共有化、避難の連絡網と移動手段について」「コロナ禍における避難場所とその運営について」の3つの分科会を設置し、④の提言に向けて調査研究を進めています。

#### ④ 市長等に対して意見を述べること(提言)

③の調査研究を踏まえて、市長に対して提言を行う予定です。

### 分科会の取組状況

#### 第1分科会

「自主防災組織の運営と外国籍市民・高齢者・自治会未加入者等の対応」

自主防災組織は、通常自治会単位で組織されているが、運営上の課題は山積しています。自治会に加入していない方や情報が届きにくい外国籍の方への避難情報等の周知や避難訓練等への参加及び災害時要援護者登録制度(住民支え合いマップ)の取組や活用について「自助」「共助」「公助」の観点からも提言に向けて調査研究を進めていきます。

#### 第2分科会

「情報の共有化、避難の連絡網と移動手段について」

災害時、私たちが避難などを行うに当たり、適切な行動をとるためには正確な情報を取得することが必要不可欠です。

災害時の状況は刻一刻と変わるものであり、ある時点では正しい情報も時間が経てば、正しくない情報となることもあります。こうしたことから、正確な情報を住民と行政の双方向で迅速に伝達する仕組みづくりが重要であり、その仕組みづくりを進めるために住民と行政との「協働」の観点から提言に向けて調査研究を進めていきます。

#### 第3分科会

「コロナ禍における避難場所とその運営について」

避難場所の定義、あり方について再確認し、先進事例を参考にしながら、避難場所の運営について理解を深めていきます。

行政との連携の観点から、平時及びコロナ禍における避難場所の運営のあり方について調査研究を進め、行政が改善できることについて提言すべく話し合いを進めていきます。

# 中央地域における住民自治組織設立に向けた取り組み

中央地域のうち、神川地区については、令和元年に住民自治組織「神川まちづくり委員会」が設立されました。残る中央4地区についても準備組織である「中央地域まちづくり検討会」にて設立の枠組み等について協議が進められています。令和2年12月には「北部地区まちづくり検討会」が設置され、北部地区単独での住民自治組織設立を目指して準備が進められています。

## 令和2年度「わがまち魅力アップ応援事業」のご紹介

わがまち魅力アップ応援事業は、まちづくりの主役である市民の皆さんが、創意工夫により地域の魅力を高め、住民間の交流を促進する自主的で自立的な取組を支援する事業です。令和2年度は、中央地域において3つの団体が事業を実施しましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、当初計画したイベントなどが開催できませんでした。令和3年度は感染拡大防止対策を講じながら、地域の皆さんが参加できる事業を計画していきます。

### 壮年ソフトボール 神川リーグ

事業名：蘇る郷 神川

神川を中心とした整備(芝桜手入れ等)や合戦広場桜まつりの開催、地域行事への積極的な協力を通して、地域が活性化するよう活動しています。

令和2年度は補助事業最後の年でしたがコロナ禍のため桜まつりは中止になりました。

今後も神川地区が一つになれるよう「神川まちづくり委員会」へ参画し、活動を続けていきます。



神川合戦の地 草刈りの様子

### 神川・山本鼎の会

事業名：山本鼎提唱100年  
「その歩みを未来へ伝える運動」

山本鼎の偉業を顕彰し、氏の考えと人間愛を青少年らへ伝え学ぶことにより、地域への愛着を育むとともに成長の一助となるよう活動しています。

令和2年度は「山本鼎と熱き仲間たち」を開催し、朗読などにより氏の人間性を皆さんに伝えることができました。

令和3年度は冊子作成・記念碑建立を行います。



「山本鼎と熱き仲間たち」朗読と演奏の様子  
写真:東信ジャーナル社提供

### 押出川流域 自治会連合会

事業名：市街地に復活したホテルを安全に見学できるインフラとホテル環境の整備

健康プラザ周辺の押出川流域に復活したホテルの発生場所の順路案内板や歩行注意看板を設置し、ホテルを安全に鑑賞できるように整備をしました。ホテルの保護活動を進めるとともに、流域の花モモの成長もあり、自然豊かな地域になりました。

皆さん、散策に訪れてください。



地域の花モモの様子

※団体の活動やイベントに興味のある方は下記の事務局までお問い合わせください。

## 上田中央地域協議会 委員名簿

天田 かよ子	成澤 秀造
伊藤 和夫	半田 典子
岩田 章平	平澤 洋介
◎ 金井 忠一	増沢 忠幸
上嶋 康子	町田 勉
小林 みゆき	○ 丸山 理英子
小林 芳夫	満木 一茂
瀬下 敦	望月 正明
田中 守明	山浦 美幸
谷藤 寿子	山寺 高太郎

(◎ 会長 ○ 副会長 50音順・敬称略)

☆☆☆☆☆ あとがき ☆☆☆☆☆

◆地域の課題など上田中央地域協議会に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

いただきましたご意見は地域協議会の中で、地域の声として参考とさせていただきます。

◆地域協議会の会議は傍聴できます。開催日時は事務局までお問合せください。

【上田中央地域協議会事務局】

中央公民館

(☎22-0760 FAX 22-1633)

市民参加・協働推進課

(☎75-2230 FAX 22-4130)